

都道府県評価報告表

| 市町村名 | 事業実施主体名   | 事業内容(対象作物)① | 成果目標の具体的な内容①     | 事業実施後の状況①(kg/10a) |            |            |            |            | 成果目標の具体的な実績① | 事業内容(工程、構造、規模、能力等)                                                                              | 事業費(円)     | 負担区分(円)    |        |            | 完了年月日       | 事業実施主体の評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 都道府県の評価                                                                                                                                                                                                                          | 備考 |
|------|-----------|-------------|------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------|------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
|      |           |             |                  | 計画時(平成23年)        | 1年後(平成24年) | 2年後(平成25年) | 3年後(平成26年) | 目標値(平成26年) |              |                                                                                                 |            | 交付金        | 県・市町村費 | その他        |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                  |    |
| うるま市 | 琉球製糖株式会社  | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 3,087             | 3,041      | 3,893      | 3,781      | 3,395      | 218%         | ・原料搬送設備<br>・原料圧搾設備<br>・清浄設備<br>・選粒設備<br>・ボイラー設備<br>・その他製糖に必要なとなる付帯設備                            | 47,751,060 | 27,280,000 | 0      | 20,465,060 | 平成25年1月9日   | 本事業の実施に伴い、平成24年度に播種後の無償配布、病害虫防除の助成、干ばつ対策支援等を行ったが、平成24/25年度は前年度以上の大型台風襲来が相次ぎ、単収は過去最低を更新し3,041t/10aとなった。平成25/26年度以降も干ばつ被害となったが単収は回復した。しかし、ここ数年の台風被害による苗不足等も重なり、収穫面積は計画時対比-25%haの1,448haと減少したため、原料処理量は計画時対比3,881t増の56,371tにとどまった。平成26/27年度の単収は、3,781t/10aとなり成果目標を達成した。しかし、収穫面積は、計画時対比-18%haとなっており、原料処理量は計画時対比4,485t増の57,175tとなった。計画時に対し単収が増加したこと原料量が増加し工場効率(商品歩留/買入甘蔗糖度)が計画時81.9%から84.94%へ改善された。 | 当該製糖企業においては、平成23/24年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となり、単収の向上が図られ、成果目標を達成している。しかし、当該地域においては、平成23年以降の度重なる台風被害や害虫被害により、以前として平成22年以前の単収には回復しておらず、収穫面積も減少が続いており、原料処理量が低迷している状況となっている。               |    |
| 伊是名村 | 沖縄県農業協同組合 | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 2,696             | 3,156      | 4,862      | 4,512      | 2,966      | 673%         | ・原料搬送設備<br>・原料圧搾設備                                                                              | 10,455,900 | 5,974,000  | 0      | 4,481,900  | 平成24年12月28日 | 平成23/24年度は、イネヨトウ被害等により甚大な被害を受けて生産量7,971トンまで減少したが、本事業の実施に伴い、平成24/25年度、生産者に対する支援として、共同防除助成、農薬助成、堆肥助成、種苗助成を実施し生産性向上対策に取り組みできた。平成25/26年度、26/27年度も引き続き同様の支援を実施し、又、共同種付も実施するなど、生産性向上対策に取り組みできた結果、目標年度の単収は達成率218%となっており、高い事業効果が得られた。しかし、26/27年度は、10月に台風直撃による被害を受け、反収、歩留ともに前年を下回る結果となっており、今後とも単収向上に向けた取り組みが必要である。                                                                                     | 当該製糖企業においては、平成23/24年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となり、単収の向上が図られ、成果目標を達成している。原料処理量も回復傾向にあり、地域における甘しや糖生産の持続性が確保されており、地域経済の維持・発展に寄与している。しかし、依然平成22年以前の原料処理量までの回復には至っておらず、今後とも原料確保に向けた取り組みが必要である。 |    |
| 久米島町 | 久米島製糖株式会社 | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 3,600             | 4,154      | 4,802      | 4,858      | 3,960      | 349%         | ・原料搬送設備<br>・原料圧搾設備<br>・清浄設備<br>・結晶設備<br>・品質管理施設<br>・ボイラー設備<br>・その他製糖に必要なとなる付帯設備                 | 43,843,670 | 24,939,000 | 0      | 18,704,670 | 平成25年2月22日  | 本事業により、平成24年度から種苗補助、補付補助、病害虫防除、肥料補助等、生産回復に取り組みんだ結果、成果目標である単収向上を達成した。しかし、平成26年度のさとうきびの作柄は、豊作を見込んでいたものの10月の台風襲来により、扇風機や葉片剥離、折損被害もたらされ、単収4,858kg/10aと悪い状況となった。本事業により、製造ラインの機能強化、農家の安定支援及び支援拡充を行うことにより、サトウキビ生産向上が図られている。                                                                                                                                                                          | 当該製糖企業においては、平成23/25年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となり、単収の向上が図られ、成果目標を達成している。原料処理量も回復傾向にあり、地域における甘しや糖生産の持続性が確保されており、地域経済の維持・発展に寄与している。しかし、依然平成22年以前の原料処理量までの回復には至っておらず、今後とも原料確保に向けた取り組みが必要である。 |    |
| 南大東村 | 大東製糖株式会社  | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 4,693             | 4,383      | 3,665      | 3,692      | 5,162      | -213%        | ・原料搬送設備<br>・原料圧搾設備<br>・清浄設備<br>・選粒設備<br>・分選設備<br>・集塵設備<br>・電力設備<br>・排水処理設備<br>・その他製糖に必要なとなる付帯設備 | 99,552,600 | 59,887,000 | 0      | 42,665,600 | 平成25年2月4日   | 本事業により、種苗の助成や有機物の無償提供等により生産量の増を回ったものの、平成24/25年度は、相次ぐ台風襲来により前年度を下回る単収となった。平成25/26年度は、生育地から要項にかけての干ばつ、及びその後の相次ぐ台風襲来により、前年度を下回る単収となった。平成26/27年度においても、生育旺盛期の8月に襲来した台風による長時間の暴風により15.4%と最大の被害を受けた。その後も相次ぐ台風被害を受け、計画時の単収を下回る結果となった。事業実施後2年目以降は、毎年、台風により15%以上の減収被害を受けているが、今後の設備関連施設緊急整備対策事業を活用し、農家支援を行った結果、最小限の被害に収めることが出ている。引き続き関係機関と協力し増産に向けた対策を講じていく。                                             | 当該製糖企業においては、平成23/26年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となった。しかし、南大東村においては、平成24年以降も毎年気象災害等に見舞われ、不作の状況が続いており、目標年度の単収が計画時より下回る状況となった。成果目標の達成に向けて、今後引き続き単収向上に向けた取り組みを進める。                              |    |
| 宮古島市 | 宮古製糖株式会社  | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 4,461             | 6,877      | 6,147      | 6,321      | 4,773      | 598%         | ・原料搬送設備<br>・原料圧搾設備                                                                              | 21,262,500 | 12,150,000 | 0      | 9,112,500  | 平成24年12月27日 | 本事業実施に伴い、H24年度以降、生産者に対しては移出量経路への助成、多収品種への転換等を実施しており、H24/25年度は、単収が大きく回復した。H25/26年度は10月に台風襲来を受け、裂傷被害の回復が遅れた事で前年と比較し単収は減となった。H26/27年度は、早稲時の灌水作業または移出後管理施設の適期利用により単収増加となり、成果目標を達成している。また、各種・採出への助成、ババガナムにより有効なブラスベットの普及、また移出後管理施設の導入等により収穫面積も増加している。今後は、要配慮地域の普及等を通して、農家の高齢化による影響を緩和できるような取組が必要である。                                                                                               | 当該製糖企業においては、平成23/24年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となり、単収の向上が図られ、成果目標を達成している。原料処理量も平成22年以前の量まで回復しており、地域における甘しや糖生産の持続性が確保され地域経済の維持・発展に寄与している。                                                   |    |
| 石垣市  | 石垣製糖株式会社  | さとうきび       | H23SY単収から10%以上増加 | 5,549             | 5,145      | 5,474      | 6,046      | 6,104      | 90%          | ・原料圧搾設備<br>・排水処理設備                                                                              | 23,192,400 | 13,252,000 | 0      | 9,940,400  | 平成25年3月15日  | 本事業に伴い、H24/25年度に単収向上に向けて取り組んだが、台風襲来、干ばつ傾向によりH24/25年度は単収が低下した。H25/26年度についても台風襲来と干ばつ傾向により計画時より低い単収となった。H26/27年度は、11月下旬まで干ばつが続き(年間降水量4番目の少な)、成果目標の達成率は90%となった。本事業実施による、工場の処理能力の向上は、操業期間の短縮にもつながり、各種、採出への速やかな管理作業へと繋がり、単収の向上が図られたと思われる。                                                                                                                                                           | 当該製糖企業においては、平成23/24年度の未曾有のさとうきび不作により厳しい経営状況であったが、本事業の実施に伴い、生産者に対する単収向上に向けた支援等を行うことが可能となり、単収の向上が図られ、成果目標を達成している。原料処理量も平成22年以前の量まで概ね回復しており、地域における甘しや糖生産の持続性が確保され地域経済の維持・発展に寄与している。                                                 |    |